

別添 1（第 2 の 3 の（2）のイ関係）

〇〇年産（うんしゅうみかん又はりんご）業務実施規程（業務実施方針）

年 月 日

〇〇年産うんしゅうみかん生産出荷安定指針（ 年 月 日公表）（〇〇年産りんご生産出荷指導事項）に示された目標の円滑な達成に資するため、実施要綱別紙 2 の I の第 2 の〇の事業の実施に関し、以下のとおり業務実施規程（又は業務実施方針）を定める。

- 1 対象果実
（うんしゅうみかん又はりんご）
- 2 実施時期
〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで
- 3 実施方法
 - （1）事業の内容
 - （2）事業実施者
 - （3）補助対象経費
 - （4）補助条件
- 4 経費
- 5 その他

別添 2（第 2 の 5 の（3）のイ関係）

年 月 日

農林水産省生産局長 殿

住 所
応募団体名称
代表者氏名

印

○年度○○○事業及び○○○事業実施計画書

○年度○○○事業及び○○○事業を実施したいので、関係書類を添えて計画書を提出する。

（注）関係書類の別記様式 1、2 を添付すること。

様式 2 については、以下の事業ごとに作成

- ① ○○○事業
- ② ○○○事業
- ③ ○○○事業
- ④ ○○○事業
- ⑤ ○○○事業
- ⑥ ○○○事業

事業実施計画書

事業名：

1 事業の概要

(1) 事業目的及び趣旨

(2) 事業内容

(3) 事業の成果目標と根拠

①成果目標

・
・
・

②目標の根拠（①を目標とする理由及び目標数値の設定根拠を記入）

・
・
・

(4) 事業実施体制及び事業実施者等との協力体制

2 事業の効果

(1) 事業の成果と活用、波及効果

3 事業内容

取組項目	目 的	内 容 (手法、時期、対象者など)	活動指標 (箇所数、回数、参加者数など)

4 効果測定

事業成果目標	効果の測定方法

(注) 効果の測定方法は、事業目標の達成度を測る具体的な手法を記入すること。

5 事業効果

事業成果	成果の活用、波及効果等

(注) 想定される事業成果及びその活用、波及効果等について記入すること。

6 事業成果の公表

方法	公表時期	公表内容	備考

(注) 公表の方法、時期及び内容を簡潔に記入すること。

7 事業の委託

委託する事業の内容及びそれに要する経費	
委託先	
委託する理由	

(注) 委託する理由には、委託することが必要かつ合理的・効果的であることを明確に記入すること。

8 経費

取組項目	事業費（千円）	うち国費（千円）	備考
合 計			

(注) 3「事業内容」に記入した取組項目ごとに記入すること。

9 事業の構図等

提案事業全体の流れが分かる構図等をA4サイズ2枚以内に整理して添付すること

(注) 提案事業の戦略（方向性）、戦術（方法・施策）、目標数値及び連携団体等の役割など、それぞれの関係性や流れを分かりやすく図示したものとする。

別添3-1(第2の5の(3)のイ関係)

○年度事業 果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業 交付決定額一覧

※本表は、事業実施主体が〇年度事業において交付決定した額等を記入すること。

[illegible]

別添3-2(第2の5の(3)のイ関係)

○年度事業 果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業 支出額額一覽

※本表は、事業実施主体が〇年度事業において交付決定したもののうち、年度末現在において支出した額等を記入すること。

[illegible]

別添3-3(第2の5の(3)のイ関係)

○年度事業 果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業 未支出額一覧

※本表は、様式3-1の内容(交付決定額等)から様式3-2の内容(支出額等)を除いたものとする。

[illegible]

別添 4（第 2 の 6 の（2）関係）

〇〇都道府県果実生産出荷安定協議会設置運営規程例

（名 称）

第 1 条 本会は、〇〇都道府県果実生産出荷安定協議会（以下「本会」という。）と称する。

（事 務 所）

第 2 条 本会は、主たる事務所を〇〇に置く。

注）住所を書く。

（目 的）

第 3 条 本会は、（うんしゅうみかん、りんご、〇〇）の生産出荷の安定に関する事項を協議し、需要の動向に即した安定的な生産及び出荷の推進並びに消費拡大・輸出振興を図ることを目的とする。

（事 業）

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために以下の事業を行う。

なお、実施要綱別紙 2 の I の第 1 の規定により適正生産出荷見通し等が定められている場合にあっては、その趣旨が活かされるよう配慮して事業を行うものとする。

- （1） 計画生産出荷に関し、次に掲げる事項につき協議を行うための協議会（以下「協議会」という。）の開催
 - ア 出荷時期区分の設定に関する事項
 - イ 改植及び摘果の推進等計画生産に関する事項
 - ウ 生果及び加工原料用果実の計画出荷に関する事項
 - エ 緊急需給調整特別対策事業の実施方針及び発動に関する事項
 - オ 果樹産地構造改革計画に関する事項
 - カ その他果実の生産出荷の安定に関する事項
- （2） 計画生産出荷に関する資料の作成
- （3） 果樹産地構造改革計画の策定等に関する事業
- （4） その他本会の目的を達成するために必要な事業

（構 成）

第 5 条 本会は、以下の団体の代表者により構成する。

- (1) ○○都道府県農業協同組合中央会
- (2) ○○農業協同組合連合会（全国農業協同組合連合会の県本部を含む。）
- (3) ○○農業協同組合
- (4) ○○事業協同組合（商系出荷事業者、加工事業者又は販売事業者の団体）
- (5) その他都道府県知事が適当と認める団体

（入 会）

第6条 本会に加入しようとする者は、加入申込書を会長に提出し、協議会の承認を受けなければならない。

（脱 会）

第7条 会員は、次の各号に掲げる事由により脱退する。

- (1) 解散
 - (2) 会員たる資格の喪失
 - (3) 会員の破産
- 2 会員は、前項の規定による場合のほか、退会しようとする日の30日前までに書面をもって会長に申し出ることにより退会することができる。

（会 費）

第8条 会員は、会費を納入しなければならない。

- 2 会費の額及び徴収方法は、協議会で定める。
- 3 既納の会費は、返還しない。

（役 員）

第9条 本会に会長1人、副会長○人及び監事○人を置く。

- 2 会長、副会長及び監事は会員の互選により選出する。
- 3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。

（役員の仕事）

第10条 会長は本会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は会長を補佐して本会の業務を掌理し、あらかじめ会長が指名する順序により、会長に事故あるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。
- 3 監事は、少なくとも毎年度1回、本会の財務及び業務執行の状況を監査しなければならない。

(任 期)

第 11 条 会長、副会長及び監事の任期は、〇年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任する会長、副会長及び監事の任期は、前任者の残任期間とする。

3 会長、副会長及び監事は、その任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでは、引続きその職務を行わなければならない。

4 協議会は、会長、副会長及び監事に本会の目的に著しく反する行為があった場合には、任期中であっても、議決により、これを解任することができる。

(会長、副会長及び監事の報酬)

第 12 条 会長、副会長及び監事は、無報酬とする。

(協議会の招集)

第 13 条 協議会は、年度当初及び摘果期、出荷期等〇〇〇の計画的な生産出荷を図るために必要な時期又は都道府県知事から開催を指示された場合に開催する。(注)

2 会長は協議会を招集し、その議長となる。

3 会長は、協議会を招集するときは、協議会の目的たる事項、日時及び場所を記載した書面をもって、少なくとも開催日の 5 日前までに到着するよう全員に通知するものとする。ただし、緊急を要する場合はこの限りでない。

(注)「〇〇〇」には第 4 条第 1 項の果実名を記載すること。

(協議会の付議事項)

第 14 条 協議会においては、この規定に別段の定めのあるもののほか次の事項を審議し、議決するものとする。

(1) 事業計画及び収支予算の決定

(2) 事業報告及び収支決算の承認

(3) その他協議会において必要と認めた事項

(運 営)

第 15 条 協議会は、会員の 2 分の 1 以上が出席しなければ開催できない。

2 協議会の議事は、あらかじめ通知した議題について、この規程に別段の定めのあるもののほか、出席会員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 協議会で出席会員の 4 分の 3 以上の同意があったときは、前項の規定にか

かわらず、あらかじめ通知した議題以外の議題について審議し、議決することができる。

4 協議会における会員の議決権は、各自 1 票とする。

(議 事 録)

第 16 条 協議会の議事については、議事録を作成し、議長及び議長の指名する出席会員 2 人以上が署名押印する。

(職 員)

第 17 条 本会の事務を処理するため、職員を置く。

2 職員は、会長が任免する。

(事業年度)

第 18 条 本会の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(資 産)

第 19 条 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 補 助 金
- (2) 会 費
- (3) 負 担 金
- (4) 寄 付 金
- (5) 資産から生ずる収入
- (6) その他の収入

(経費の支弁)

第 20 条 本会の事業及び運営に要する経費は、資産をもって支弁する。

(資産の管理)

第 21 条 本会の資産は、協議会の定める方法に従い、会長が管理する。

(事業計画及び予算)

第 22 条 本会の事業計画及び収支予算は、毎事業年度の開始前に会長が作成し、協議会の承認を得るものとする。

(事業報告及び決算)

第 23 条 事業報告書、収支決算書及び財産目録は、毎事業年度終了後遅滞なく

会員が作成し、監事の監査を受け、かつ、意見書を付して協議会の承認を得るものとする。

(剰 余 金)

第 24 条 毎事業年度における剰余金は、これを翌事業年度に繰り越すものとする。

(規程の変更)

第 25 条 本会の規程を変更しようとするときは、協議会において出席会員の 4 分の 3 以上の同意を得、かつ、当該都道府県知事と協議するものとする。

(解 散)

第 26 条 本会を解散しようとするときは、協議会において出席会員の 4 分の 3 以上の同意を得なければならない。

2 解散したときの残余財産の処分については、協議会において出席会員の 4 分の 3 以上の同意を得、かつ、当該都道府県知事と協議するものとする。

(規 約)

第 27 条 会長は、協議会の承認を得て、本会の業務の運営上必要な規約を設けることができる。

附 則

この規程は、○年○月○日から施行する。

別添 5－1 （Ⅰの第 1 の 2 の（2）関係）

番 号
年 月 日

全国生産出荷目標

指定法人
理事長 殿
都道府県果協 殿
代表者氏名

住 所
全 果 協
代 表 者 氏 名 印

実施要綱別紙 2 のⅠの第 1 の 2 （2）に基づき、別紙のとおり全国生産出荷目標を通知します。

（別紙）

全国生産出荷目標（うんしゅうみかん又はりんご）

1 都道府県別の目標

都道府県名	適正生産量 (t)	適正出荷量 (t)	生食用	加工原料用	特別摘果の 実施面積 (ha) 注) 1
			注) 2		
合 計					

注 1）特別摘果の実施面積については、該当がある場合に、うんしゅうみかんについてのみ記載すること。
注 2）出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量については、別表 1 に記載すること。

2 都道府県別の適正生産出荷量に調整するための措置

（1）適正生産出荷見通し、樹種の特性、需給事情等を踏まえた生産量及び出荷量の調整に関する基本的な事項

措置	基本的な考え方

（2）特別出荷調整及びその実施に当たっての基本的な考え方

特別出荷調整の方法	基本的な考え方

注）都道府県別の特別出荷調整に係る生食用適正出荷量は、別表 2 に記載すること。
（3）特別摘果及びその実施に当たっての基本的な考え方

特別摘果の方法	基本的な考え方

注）うんしゅうみかんについてのみ記載すること。

3 その他全国の指定果実の計画的生産出荷の推進に必要な事項

--

(別添 5－1 に添付)
別表 1

出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量

都道府県名	出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量 (t)			合 計
	第 1 期 (月～ 月)	第 2 期 (月～ 月)	第 3 期 (月～ 月)	
合 計				

別表 2

特別出荷調整における生食用適正出荷量

都道府県名	特別出荷調整における生食用適正出荷量 (t)
	(月 日～ 月 日)
合 計	

別添 5－2 （Ⅰの第 1 の 2 の（3）関係）

番 年 月 号 日

指定果実出荷事業者
代表者氏名
都道府県法人
理事長

〇〇県生産出荷目標
殿
殿

住 所
都道府県果協
代表者氏名

印

実施要綱別紙 2 のⅠの第 1 の 2 （3）に基づき、別紙のとおり〇〇県生産出荷目標を通知します。

(別紙) 〇〇県生産出荷目標（うんしゅうみかん又はりんご）

1 産地別の目標

産地名	適正生産量 (t)	適正出荷量 (t)			特別摘果の 実施面積 (ha) 注) 1
		生食用 注) 2	加工 原料用	うち長期取引契約に係 る出荷予定量	
合 計					

注 1) 特別摘果の実施面積については、うんしゅうみかんについて全果協からの配分があった場合に、記載すること。
注 2) 出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量については、別表 1 に記載すること。

2 産地別の適正生産出荷量に調整するための措置

(1) 全国生産出荷目標、当該都道府県の樹種の特性、需給事情等を踏まえた生産量及び出荷量の調整のための実施方針

措置	時期	面積	実施方針

(2) 特別出荷調整及びその実施に当たっての基本的な考え方

特別出荷調整の方法	基本的な考え方

注) 産地別の特別出荷調整に係る生食用適正出荷量は、別表 2 に記載すること。

(3) 特別摘果の実施に当たっての基本的な考え方

特別摘果の方法	基本的な考え方

注) うんしゅうみかんについてのみ記載すること。

3 その他都道府県の指定果実の計画的生産出荷の推進に必要な事項

(別添 5－2 に添付)
別表 1

出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量

産地名	出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量 (t)			合 計
	第 1 期 (月～ 月)	第 2 期 (月～ 月)	第 3 期 (月～ 月)	
合 計				

別表 2

特別出荷調整における生食用適正出荷量

産地名	特別出荷調整における生食用適正出荷量 (t)
	(月 日～ 月 日)
合 計	

〇〇地区生産出荷目標

生産者・生産出荷組織
代表者氏名 殿
都道府県法人
理事長 殿

住 所
指定果実出荷事業者
代 表 者 氏 名 ㊤

実施要綱別紙２の第１の２（６）に基づき、別紙のとおり〇〇地区生産出荷目標を通知します。
(別紙)

〇〇地区生産出荷目標（うんしゅうみかん又はりんご）

1 生産者・生産出荷組織別の目標

生産者名 又は 生産出荷組織名	適正生産量 (k g)	適正出荷量 (k g)	特別摘果に取り 組むべき面積 (a) 注) 1	
			生食用 注) 2	加工原料用
合 計				

注 1) 特別摘果に取り組むべき面積については、うんしゅうみかんについて県果協からの配分があった場合に、記載すること。
注 2) 出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量を定める場合は、別表 1 に記載すること。

2 生産者・生産出荷組織別の適正生産出荷量に調整するための措置

(1) 都道府県生産出荷目標、当該産地の樹種の特性、需給事情等を踏まえた生産量及び出荷量の調整のための実施方針

措置	時期	面積	実施方針

(2) 特別出荷調整及びその実施に当たっての基本的な考え方

特別出荷調整の方法	基本的な考え方

注) 生産者又は生産出荷組織別の特別出荷調整に係る生食用適正出荷量は、別表 2 に記載すること。

3 その他本地区の指定果実の計画的生産出荷の推進に必要な事項

(別添 5－3 に添付)
別表 1

出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量

生産者名 又は 生産出荷組織名	出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量(kg)			合 計
	第 1 期 (月～ 月)	第 2 期 (月～ 月)	第 3 期 (月～ 月)	
合 計				

別表 2

特別出荷調整の生食用適正出荷量

生産者名 又は 生産出荷組織名	特別出荷調整の生食用適正出荷量 (kg)
	(月 日～ 月 日)

別添 6-1 (I の第 1 の 3 の (1) のア関係) (生産出荷組織又は個人用)
生産出荷計画承認申請書
(〇〇年産うんしゅうみかん又はりんご)

年 月 日

都道府県法人
理事長 殿
指定果実出荷事業者 代表 殿

住 所
氏 名 ⑩
生産出荷組織名
代 表 者 氏 名 ⑩

貴協会の業務方法書第 条に基づき、別紙のとおり生産出荷計画を提出します。

- 注) 1 生産出荷組織の場合、当該組織の規約の写しを添付すること。
2 栽培管理計画(別紙 1)を添付すること。ただし、指定果実出荷事業者は、生産出荷組織に係る構成員ごとの栽培管理計画のうち、その記載内容に不備がないことが確認されたものについては、指定果実出荷事業者から都道府県法人への提出に際し、その添付を省略することができる。
3 栽培管理計画のうち、特別摘果以外の計画について、県、農協等の指導指針をもって代える場合には、当該指針を指定果実出荷事業者において保管し、必要に応じ提出できるようにしておくこと。

(別紙)

生産出荷計画 (うんしゅうみかん又はりんご)

1 生産出荷目標 注) 1 (kg、a)

適正生産量	適正出荷量	注) 3 生食用		加工原料用	特別摘果 に取り組む べき面積 注) 2
		うち特別出荷調 整分(月 日～ 月 日)			

- 注) 1 生産出荷組織で作成する場合には、適正生産量等は、産地生産出荷目標に記された生産者ごとの数量等を組織構成員について合計した数量等を記入すること(ただし、生産出荷組織の代表者に対して一括して通知されている場合には、当該目標の数量等を記入すること)。
注) 2 うんしゅうみかんについて該当がある場合のみ記載すること。
注) 3 出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量が定められている場合のみ、別表 1 により出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量を記載すること。

2 生産出荷の予定 (kg)

予定 生産量	出荷ルート別の予定出荷量 注) 5				
	出 荷 ル ー ト	予 定 出 荷 量	生 食 用		加 工 原 料 用
			注) 6	うち特別出 荷調整分	
合計					

- 注) 5 出荷ルート別の予定出荷量は、出荷ルート別の内訳を記載すること。
注) 6 出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量が定められている場合のみ、別表 1 により出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量を記載すること

3 予定生産出荷量に調整するための措置

(1) 産地生産出荷目標を踏まえた生産量及び出荷量の調整の実施計画

(a)

措置の内容	実施時期	実施面積

(2) 特別摘果の実施計画（実績） 注）8

(a)

特別摘果の方法	特別摘果実施面積 注）9
改植 高接 園地別全摘果 樹別全摘果 半樹別全摘果 間伐 大枝切り	
合計	

注）8 うんしゅうみかんについて該当がある場合のみ記載すること。

注）9 特別摘果実施面積は、栽培管理計画（別紙1）の特別摘果の実施計画の欄又は特別摘果の実績の欄において算出した特別摘果実施面積を記載する。

4 その他指定果実の計画的生産出荷の推進に必要な事項

--

(参考) 注) 10

(a)

対象果樹の面積	
栽培面積	うち結果樹面積

注) 10 個人の場合のみ記載すること。

この計画を承認します。	年 月 日
	都道府県法人名 理事長 印

別表 1

出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量及び出荷量

(k g)

[illegible]

(別添6-1に添付)※全果協で特別摘果の実施面積配分が無かった場合
別紙1(うんしゅうみかん)
栽培管理計画(作業記録簿)

生産者 _____
住所 _____

○ほ場の一覧

番号	所在地	面積 (a) ①	植栽本数 (本/園地) ②	確認欄		
				月日	所属	氏名 印
					※ 最終確認の場合、下欄に 確認月日、署名押印。	
					最終確認日 平成 年 月 日	
					所属	
					氏名	印

注) ほ場の一覧については、農協等で別途台帳(確認作業・記録が行えるもの)が整備されている場合は省略することができる。

○摘果等による生産量の調整

項目	実施時期					
	極早生		早生		普通	
	計画	実施	計画	実施	計画	実施
剪定						
粗摘果						
仕上げ摘果						
樹上選果						
収穫						

注) 1 項目は必要に応じ追加・修正すること。
2 計画については、県、農協等の指導指針をもって代えることができる。

(別添6－1に添付)※全果協で特別摘果の実施面積配分があった場合
別紙 1(うんしゅうみかん)

栽培管理計画(作業記録簿)

生産者 _____
住所 _____

○ほ場の一覧及び特別摘果による生産量の調整

番号	所在地	面積 (a)	植栽本数 (本/園地) ②	特別摘果の実施計画						特別摘果の実績						確認欄		
				方法	時期	実施本数 (本)	実施園地面積 特別摘果に 実際に取り (a)	換算係数	特別摘果 実施面積 (換算面積) (a)	方法	時期	実施本数 (本)	実施園地面積 特別摘果に 実際に取り (a)	換算係数	特別摘果 実施面積 (換算面積) (a)	月日	所属	氏名 印
						③	④=①×③/② (間伐・大枝切りは④=①)	⑤	⑥=④×⑤			③'	④'=①×③'/② (間伐・大枝切りは④'=①)	⑤'	⑥'=④'×⑤'			
																	※ 一回目の確認については 月日欄に確認月日のみ記入。 ※ 最終確認の場合のみ、 下欄に確認月日、署名押印。	
																	最終確認日 平成 年 月 日	
																	所属	
																	氏名	印

注) 特別摘果を実施しないほ場の一覧については、農協等で別途台帳(確認作業・記録が行えるもの)が整備されている場合は省略することができる。

(特別摘果実施面積手法別集計表) (単位:a)

	計画	実績
改 植 ・ 高 接		
園 地 別 全 摘 果		
樹 別 全 摘 果		
半 樹 別 全 摘 果		
間 伐 ・ 大 枝 切 り		
合 計		

注) 換算面積を記入すること。

○特別摘果以外の方法による生産量の調整

項目	実施時期					
	極早生		早 生		普 通	
	計画	実施	計画	実施	計画	実施
剪 定						
粗摘果						
仕上げ摘果						
樹上選果						
収 穫						

注) 1 特別摘果以外の方法による生産量の調整時期について記載すること。
2 特別摘果以外の方法による生産量の調整の計画については、県、農協等の指導指針をもって代えることができる。

(別添 6-1 に添付)
別紙 1 (りんご)

栽培管理計画 (作業記録簿)

生産者
住 所

○ほ場の一覧

番号	所在地	面積 (a)	品種	確認欄	
				月日	
					(※ 最終確認の場合、下欄 に確認月日、署名押印。)
					最終確認日平成 年 月 日
					所属
合計					氏名 印

注) 一団にまとまっているほ場は筆数が複数でも 1 カ所として記載すること。

なお、上記のほ場の一覧については、農協等で別途台帳(確認作業・記録が行えるもの)が整備されている場合は省略することができる。

○摘果等による生産量の調整

項目	実施時期					
	早生		中生		晩生	
	計画	実施	計画	実施	計画	実施
せん定						
粗摘果						
仕上げ摘果						
樹上選果						
収穫						

注) 1 項目は必要に応じ追加・修正すること。

2 摘果等の実施計画は、葉数・果数比、頂芽当たり着果数、枝当たりの着果数等適正着果量の水準を記載すること。

3 計画については、県、農協等の指導指針をもって代えることができる。

別添6-2(Ⅰの第1の3の(1)のウ及び(3)のイ関係)

生産出荷計画(実績)総括表(〇〇年産うんしゅうみかん又はりんご)

都道府県法人
理事長 殿

住 所
指定果実出荷事業者
代 表 者 氏 名

番 号
年 月 日

印

貴協会の業務方法書第 条に基づき、別紙のとおり生産出荷計画(実績)総括表を提出します。

(別紙)

生産出荷計画(実績)総括表(うんしゅうみかん又はりんご)

生産者・生産出荷組織		生産出荷目標(kg)						生産出荷の予定(実績)(kg)					
氏名・組織名	組織の 場合の 構成員 数	適正生産量	適正出荷量	生食用	うち 特別出荷 調整分	加工原料用	特別摘果 に取り組む べき面積 (a) ※1	予定生産量 (生産実績)	予定出荷量 (出荷実績)	生食用 ※2	うち 特別出荷 調整分	加 工 原料用	特別摘果 の実施面積 (a) ※1
(生 産 出 荷 組 織 名)													
小 計													
(生 産 者 名)													
小 計													
合 計 (うち組織数)	人												

注) 1 ※1については、うんしゅうみかんについて該当がある場合のみ記載すること。
2 ※2については、出荷時期区分ごとの生食用適正出荷量が定められている場合のみ、出荷時期区分ごとの生食用出荷計画(出荷実績)を別表に記載すること。

別添 6－3（Ⅰの第 1 の 3 の（3）関係） （個人で計画承認を受けた生産者及び生産出荷組織用）

生産出荷実績報告書
(〇〇年産うんしゅうみかん又はりんご)

年 月 日

都道府県法人
理事長 殿
指定果実出荷事業者 代表 殿

住 所
氏 名 ㊞
生産出荷組織名
代 表 者 氏 名 ㊞

貴協会の業務方法書第 条に基づき、別紙のとおり生産出荷実績報告書を提出します。
注) 1 作業記録簿（別紙 1）（栽培管理計画を兼用）を添付すること。ただし、指定果実出荷事業者は、生産出荷組織に係る構成員ごとの作業記録簿のうち、その記載内容に不備がないことが確認されたものについては、指定果実出荷事業者から都道府県法人への提出に際し、その添付を省略することができる。
2 都道府県法人は必要に応じ出荷販売台帳（別紙 2）を添付させる。

(別紙)
生産出荷実績報告書（うんしゅうみかん又はりんご）

別添 6－1 に準じる。

（別添 6－3 に添付）

別紙 1 （うんしゅうみかん及びりんご）

※ 別添 6－1 の別紙 1 による（実績等を記載すること）

(別添 6－3 に添付)

別紙 2

出荷・販売台帳

生産者

住 所

出荷販売日	出荷販売先	規格	数量
合 計			

- 注) 1 選果場、出荷事業者等から出荷実績が提供されることとなっている場合は、それをコピーして添付することとし、本台帳にはそれ以外の出荷販売実績について記入する。
- 2 出荷販売日は、市場出荷の場合は仕切書の売立月日、その他の取引の場合は引渡日とする。
- 3 規格は、生食用・加工原料用別、等階級別に記入する。

別添 7-1 (I の第 2 の 1 の (3) のア及びウ関係)

果実計画生産推進基本計画承認(変更承認)申請書

番 号
年 月 日

公益財団法人 中央果実協会
理事長 殿

住 所
都道府県法人
理 事 長 印

貴協会の業務方法書 条に基づき、別紙のとおり果実計画生産推進基本計画の承認(変更承認)を申請します。

(別紙)

果実計画生産推進基本計画

1 事業量及び事業費
(うんしゅうみかんの場合)

事 業	項 目	
計画的生産出荷の指導に関する事項	1 計画的生産出荷の指導実施面積	ha
	2 事業費	
	(ア) 生産出荷目標作成	円
	(イ) 生産出荷計画実施状況確認	円
	(ウ) 産地指導	円
	(エ) 計	円
計画的生産の実施に関する事項	1 計画的生産の実施面積	
	(ア) 計画摘果推進分	ha
	(イ) 園地別・樹別全摘果実施分	ha
	(ウ) 間伐実施分	ha
	(エ) 大枝切り実施分	ha
	(オ) 半樹別全摘果実施分	ha
	(カ) 計((イ)～(オ)の計)	ha
	2 事業費	
	(ア) 計画摘果推進分	円
	(イ) 園地別・樹別全摘果実施分	円
	(ウ) 間伐実施分	円
	(エ) 大枝切り実施分	円
	(オ) 半樹別全摘果実施分	円
	(カ) 計	円
事業費計		円

(りんごの場合)

事業	項目	
計画的生産出荷の指導に関する事項	1 計画的生産出荷の指導実施面積	ha
	2 事業費	
	(ア) 生産出荷目標作成	円
	(イ) 生産出荷計画実施状況確認	円
	(ウ) 産地指導	円
	(エ) 計	円
計画的生産の実施に関する事項	1 計画的生産の実施面積	ha
	(ア) 計画摘果推進分	ha
	(イ) 摘果実施分	ha
	2 事業費	
	(ア) 計画摘果推進分	円
	(イ) 摘果実施分	円
事業費計		円

2 その他この事業の実施に関し必要な事項

3 計画変更の理由（変更承認申請書の場合のみ記載すること。）

注)

- 1 事業及び項目については、業務実施規定及び業務実施方針の内容に即して記入すること。
- 2 変更承認申請書の場合にあっては、変更前と変更後の内容を容易に比較できるように変更部分を2段書きにし、変更前に括弧書きで上段に記載すること（ただし、事業の内容のうちの当該変更の対象外となる事項については省略可）。

別添 7－2（Ⅰの第2の1の（4）のイ関係）

果実計画生産推進資金造成補助金交付申請書

番 号
年 月 日

公益財団法人 中央果実協会
理事長 殿

住 所
都道府県法人
理 事 長 ㊟

年 月 日付け 第 号により承認された果実計画生産推進基本計画に即し、果実計画生産推進資金を造成したいので、関係書類を添えて下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1 補助金交付申請額 円
既交付額 円
計 円 注) 2回目以降の交付申請時に記入する。

2 果実計画生産推進資金造成計画

対 象 果 実 名	負 担 金	道 府 県 補 助 金	指定法人 補 助 金	計	摘 要
うんしゅうみかん り ん ご	円	円	円	円	
計					

注) 1 負担金及び道府県補助金については、金融機関の残高証明書を添付すること。
2 別表「果実計画生産推進資金造成状況内訳書」を添付すること。

別表

交 付 準 備 金 造 成 状 況 内 訳 書

			負 担 金	道府県補助金	指定法人補助金	計	摘 要
① 造成総額			円	円	円	円	
負担金の減額額又は補助金調整額	拠出された負担金等 (元金)	年度分					負担金減額承認年月日 年 月 日
		年度分					負担金減額承認額 円
		年度分					
		小 計					
	交付準備金となった運用益相当額等	年度分					(交付準備金の繰入れ年月日) (金額)
		年度分					年 月 日 円
		年度分					年 月 日 円
		小 計					
		計 ②					
		③=①-② 差引造成又は交付額					

注) 1 造成総額は交付申請書(実績報告に当たっては実績報告書)に記載された額を記入すること。
2 負担金の減額額又は補助金調整額欄の記入は次によること。
(1)「負担金」欄は、当協会の承認により負担金の減額が行われた場合にその承認額を記入する。
(2)「道府県補助金」欄は、道府県協会への年度補助金交付に当たり、年度道府県補助金相当額に残額があり、その残額を調整して交付された場合に当該調整額を記入する。
(3)「指定法人補助金」欄は、年度当協会補助金相当額に残額がある場合当該残高を記入する。
上表中、「拠出された負担金等(元金)」とは、指定果実出荷事業者から拠出された負担金、道府県並びに当協会から補助された額をいう。

別添 7-3 (I の第 2 の 1 の (5) のイの (ア) 及び (ウ) 関係)

果実計画生産推進計画承認(変更承認)申請書

番 号
年 月 日

都道府県法人

理事長

殿

住 所

指定果実出荷事業者

代 表 者 氏 名 ㊞

貴協会の業務方法書 条に基づき、別紙のとおり果実計画生産推進計画の承認(変更承認)を申請します。

(別紙)

果実計画生産推進計画

1 計画的生産出荷の指導

(1) 指定果実出荷事業者の総括表

名 称	所 在 地	代 表 者 名
(備考) 構成員である指定果実出荷事業者数 うち申請に係る対象指定果実出荷事業者数		

注) 申請を行う指定果実出荷事業者の構成員である指定果実出荷事業者が実施する場合には、併せて記入すること。

(2) 措置の内容

ア 計画生産出荷指導の実施体制

確認、指導体制(フローチャート)

イ 事業費

指定果実出荷事業者 (構成員) 名	目標作成	計画実施 状況確認	産地指導	事業費計	うち 補給金	備考
	円	円	円	円	円	
計						

ウ 指定果実出荷事業者別計画（構成員である指定果実出荷事業者が実施する場合には、構成員ごとに別葉とする。）

（ア）指定果実出荷事業者名

（イ）措置の概要

項 目	内 容 (時期)	実施量	単価	事業費	負担区分		備考
					補給金	その他	
計画的生産出荷指導 1 生産出荷目標作成 2 生産出荷計画実施 状況確認 3 産地指導			円	円	円	円	
計							

2 計画的生産の促進

(1) 指定果実出荷事業者の総括表

名 称	所 在 地	代 表 者 名
(備考) 構成員である指定果実出荷事業者数 うち申請に係る対象指定果実出荷事業者数		

注) 申請を行う指定果実出荷事業者の構成員である指定果実出荷事業者が実施する場合には、併せて記入すること。

(2) 事業の内容

ア 事業費計

指定果実出 荷事業者（ 構成員）名	事 業 費						う ち 補 給 金						備考
	推 進 費	実 施 費				計	推 進 費	実 施 費				計	
		全摘果	〇〇〇	〇〇〇	小計			全摘果	〇〇〇	〇〇〇	小計		
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
計													

イ 全摘果等対象面積

指定果実出荷事業者 (構成員)名	対象面積	うち 推進費助成 対象面積	うち実施費助成対象面積				備考
			合計	内 訳			
				全摘果	〇〇〇	〇〇〇	
			ha	ha	ha	ha	
計							

ウ 指定果実出荷事業者（構成員）別計画（農協等構成員ごとに別葉とする。）
（ア）指定果実出荷事業者名
（イ）全摘果等対象面積

対象面積	うち 推進費助成 対象面積	うち実施費助成対象面積				備考
		合計	内 訳			
			全摘果	〇〇〇	〇〇〇	
		ha	ha	ha	ha	

（ウ）措置の概要

項 目	内 容 (時期)	実施量	単価	事業費	負担区分		備考
					補給金	その他	
1 計画生産推進 (うんしゅうみかん) 2 計画生産実施 (1) 全摘果 (2) 間伐 (3) 大枝切り (4) 半樹別全摘果 (りんご) 2 計画生産実施			円	円	円	円	
計							

果実計画生産推進補給金交付申請書

理事長

殿

住所
指定果実出荷事業者
代表者氏名

印

注) 別紙「果実計画生産推進実績報告書」を添付するものとする。

1 補給金交付額

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

四

計

	面積又は数量	補給金交付額
1 うんしゅうみかん (1) 計画的生産出荷指導 (2) 計画的生産促進 ア 計画生産推進 イ 計画生産実施 (ア) 全摘果 (イ) 大枝切り (ウ) 間伐 (エ) 半樹別全摘果	ha	円
2 りんご (1) 計画的生産出荷指導 (2) 計画的生産促進 ア 計画生産推進 イ 計画生産実施	ha	

注)「面積又は数量」の欄には、補給金の交付対象となる面積又は数量を記入する。

(別紙)

果実計画生産推進実績報告書

別添 7－3 に準ずる。

別添 7－5（Ⅰの第2の1の（6）関係）

果実計画生産推進事業実績報告書

番 号
年 月 日

公益財団法人 中央果実協会
理事長

殿

住 所
都道府県法人
理 事 長

㊤

貴協会の業務方法書 条に基づき、下記のとおり果実計画生産推進事業の実績報告書を取りまとめたので提出します。

記

（みかんの場合）

区 分	事 項	数量又は金額	摘 要
計画的生産出荷の指導	(1) 指定果実出荷事業者数 (うち構成員) (2) 計画的生産出荷の指導実施面積 (3) 補給金交付額 ア 生産出荷目標作成 イ 生産出荷計画実施状況確認 ウ 産地指導 エ 計		
計画的生産の促進	(4) 指定果実出荷事業者数 (うち構成員) (5) 計画的生産の実施面積 ア 計画摘果推進分 イ 園地別・樹別全摘果実施分 ウ 間伐実施分 エ 大枝切り実施分 オ 半樹別全摘果実施分 カ 計 (イ～オの計) (6) 補給金交付額 ア 計画摘果推進分 イ 園地別・樹別全摘果実施分 ウ 間伐実施分 エ 大枝切り実施分 オ 半樹別全摘果実施分 カ 計		
計	(7) 交付準備金 ア 繰越金 イ 新規造成額 ウ 運用益 (8) 補給金交付額((3)+(6)) (9) 交付準備金残額((7)－(8))		

(りんごの場合)

区 分	事 項	数量又は金額	摘 要
計画的生産出荷の指導	(1) 指定果実出荷事業者数 (うち構成員) (2) 計画的生産出荷の指導実施面積 (3) 補給金交付額 ア 生産出荷目標作成 イ 生産出荷計画実施状況確認 ウ 産地指導 エ 計		
計画的生産の促進	(4) 指定果実出荷事業者数 (うち構成員) (5) 計画的生産の実施面積 ア 計画摘果推進分 イ 摘果実施分 (6) 補給金交付額 ア 計画摘果推進分 イ 摘果実施分 ウ 計		
計	(7) 交付準備金 ア 繰越金 イ 新規造成額 ウ 運用益 (8) 補給金交付額((3)+(6)) (9) 交付準備金残額((7) - (8))		

- 注) 1 指定果実出荷事業者の構成員である指定果実出荷事業者が実施した場合には、併せて記入すること。
2 交付準備金額については金融機関の残高証明書を添付すること。
3 別添 7 - 4 の別紙 (別添 7 - 3) を添付すること。

別添 8-1 (I の第 2 の 2 の (4) のアの (ア) 関係)
全国緊急需給調整事業実施方針

番 号
年 月 日

指定法人
理事長 殿
都道府県果協
代表者氏名 殿

住 所
全 果 協
代表者氏名 (印)

実施要綱別紙 2 の I の第 2 の 2 (4) ア (ア) に基づき、別紙により全国緊急需給調整事業実施方針を通知します。

(別紙)
全国緊急需給調整事業実施方針

1 対象とする品目に関する事項

品目名：

2 発動に関する事項
(1) 基本方針 (事業実施期間の 4 年間の基本的事項)
①発動の基本的な考え方

--

②対象期間の考え方

--

③数量配分の考え方

--

注) 算定の考え方を記述。
④特定の規格の果実に関する事項

対象果実の規格	基本的な考え方

注) 加工に仕向ける生果の規格を具体的に記述。
⑤推進体制に関する事項

指導方法	確認方法

注) 確認方法は、選果場において対象果実を具体的に確認する方法を記述。

(2) 実施方針 (当該年の方針)

①発動要件に関する事項

発動要件	判断基準

注) 発動要件の具体的な判断基準及び基本とするデータを記述。

②対象期間に関する事項

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

3 都道府県別の対象とする果実の数量の配分に関する事項

(単位：トン)

都道府県名	適正生産量	予想収穫量	適正出荷量	配分数量
合 計				

4 その他

--

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8-2 (I の第 2 の 2 の (4) のアの (ウ) 関係)
〇〇県緊急需給調整事業実施方針

番 号
年月日

指定果実出荷事業者
代表者氏名 殿
都道府県法人
理事長 殿

住 所
都道府県果協
代 表 者 氏 名 (印)

実施要綱別紙 2 の I の第 2 の 2 (4) ア (ウ) に基づき、別紙により〇〇県緊急需給調整事業実施方針を通知します。

(別紙)
〇〇県緊急需給調整事業実施方針

1 対象とする品目に関する事項
対象品目名：

対象品目の規格	考え方

注) 全果協で定めた『特定の規格の果実』の基準を参考にして対象品目の規格を記述。

2 発動に関する事項
(1) 推進体制に関する事項

指導方法	確認方法

注) 確認方法は、選果場において対象果実を具体的に確認する方法を記述。

(2) 対象期間に関する事項

対象期間	考え方
年 月 日～ 年 月 日	

注) 全果協で定めた対象期間内で都道府県において取り組み可能な期間を設定。

3 指定果実出荷事業者別の対象とする果実の数量の配分に関する事項

(1) 配分数量の考え方

--

注) 算定の考え方を記述。

(2) 指定果実出荷事業者別の緊急需給調整配分数量

指定果実出荷事業者名	適正生産量 (t)	予想収穫量 (t)	適正出荷量 (t)	配分数量 (k g)
合 計				

4 その他

--

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8-3 (Ⅰの第2の2の(4)のイの(ア)関係)
産地緊急需給調整事業実施計画承認申請書

番 号
年 月 日

都道府県法人
理事長 殿

住 所
指定果実出荷事業者
表 者 氏 名 (印)

貴協会の業務方法書 条に基づき、別紙により産地緊急需給調整事業実施計画の承認を申請します。

(別紙)
(指定果実出荷事業者名) 緊急需給調整事業実施計画

1 対象とする品目に関する事項
対象品目名：

対象果実の規格	考え方

注) 全果協で定めた『特定の規格の果実』の基準を参考にして対象果実の規格を記述。

2 指定果実出荷事業者に関する事項

指定果実出荷事業者名	所在地	代表者名

3 推進体制に関する事項

対象	指導方法

注) 選果場、生産者に対する指導方法を記述。他の指定果実出荷事業者と協力して実施する場合にはその旨を併せて記述。

4 取組の実績の確認及び報告に関する事項

確認方法	
報告手段	

注) 選果場段階で取組状況を確認する方法及び報告の手段を記述。

5 選果場、加工工場の選定に関する事項

選果場、加工工場名	住 所
(選果場名)	
(加工工場名)	

注) ①選果場、加工工場の選定には、指定果実出荷事業者が選定した選果場、加工工場の名称、住所を記述。

②加工工場との調整が整っていることが分かる資料を添付。

6 対象とする果実の数量に関する事項

(1) 対象数量の考え方

--

注) 算定の考え方を記述。

(2) 選果場別の緊急需給調整対象数量に関する事項

選果場名等	適正生産量 (t)	予想収穫量 (t)	適正出荷量 (t)	対象数量 (k g)	配分数量 (k g)
合 計					

7 緊急需給調整資金の拠出に関する事項

対象数量 (k g)	負担金 (円)

8 その他

--

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8－4（Ⅰの第2の2の（4）のイの（イ）関係）

〇〇県緊急需給調整事業実施計画協議申請書

番 号
年月日

都道府県知事 殿
指定法人
理事長 殿

住 所
都道府県法人
理 事 長

㊞

公益財団法人中央果実協会の業務方法書 条に基づき、別紙により〇〇県緊急需給調整事業実施計画の協議を申請します。

（別紙）

〇〇県緊急需給調整事業実施計画

1 対象とする品目に関する事項

品目名：

2 指定果実出荷事業者に関する事項

指定果実出荷事業者名	所在地	代表者名

3 推進体制に関する事項

指導方法

注）指定果実出荷事業者に対する指導方法を記述。

4 取組の実績の確認及び報告に関する事項

確認方法	
報告手段	

注）指定果実出荷事業者が取組状況を確認する方法及び報告の手段を記述。

5 対象となる果実の加工に係る選果場、加工工場の選定に関する事項

指定果実出荷事業者名	選果場、加工工場名	住 所

注) 指定果実出荷事業者ごとに事業対象となった選果場及び加工工場を記述。

6 対象とする果実の数量に関する事項

指定果実 出荷事業者名	適正生産量 (t)	予想収穫量 (t)	適正出荷量 (t)	対象数量 (k g)	(参考) 配分数量 (k g)
合 計					

7 緊急需給調整資金の拠出に関する事項

指定果実出荷 事業者名	指定法人 補助金 (円)	当該年緊急需給調整資金造成計画			
		負担金 (円)	地方公共団体助成		合 計 (円)
			都道府県 (円)	市 町 村 (円)	
計					

指定果実出荷 事業者名	前年緊急需給調整資金残高			
	負担金 (円)	地方公共団体助成		合 計 (円)
		都道府県 (円)	市 町 村 (円)	
計				

指定果実出荷 事業者名	当該年緊急需給調整資金残高			
	負担金 (円)	地方公共団体助成		合 計 (円)
		都道府県 (円)	市 町 村 (円)	
計				

8 その他

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8－5（Ⅰの第2の2の（5）のイ関係）
全国緊急需給調整発動通知

番 号
年月日

指定法人
理事長 殿
都道府県果協
代表者氏名 殿

住 所
全 果 協
代表者氏名 ⑩

実施要綱別紙2のⅠの第2の2（5）イに基づき、別紙により緊急需給調整特別対策事業を実施することとしたので通知します。

（別紙）
全国緊急需給調整事業の発動

1 実行する品目に関する事項

品目名：

2 実行する期間に関する事項

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

3 都道府県別の実行する果実の数量に関する事項

都道府県名	実行数量 (t)	実行数量の配分の考え方
合 計		

4 取組の実績の確認及び報告に関する事項

確認方法	
報告手段	

注) 取組状況を確認する方法及び報告の手段を記述。

5 その他

--

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8－6（Ⅰの第 2 の 2 の（5）のウ関係）
〇〇県緊急需給調整発動通知

番 号
年月日

指定果実出荷事業者
代表者氏名 殿
都道府県法人
理事長 殿

住 所
都道府県果協
代 表 者 氏 名 ⑩

実施要綱別紙 2 のⅠの第 2 の 2（5）ウに基づき、別紙により緊急需給調整特別対策事業を実施することとしたので通知します。

（別紙）
〇〇県緊急需給調整事業の発動

1 実行する品目に関する事項

品目名：

2 実行する期間に関する事項

年 月 日 ～ 年 月 日

3 指定果実出荷事業者別の実行する果実の数量に関する事項

指定果実出荷事業者名	実行数量 (k g)	実行数量の配分の考え方
合 計		

4 取組の実績の確認及び報告に関する事項

確認方法	
報告手段	

注) 取組状況を確認する方法及び報告の手段を記述。

5 その他

--

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8－7（Ⅰの第2の2の（8）のア関係）
産地調整実績報告

番 号
年 月 日

都道府県法人
理事長 殿

住 所
指定果実出荷事業者
代 表 者 氏 名

印

貴協会の業務方法書 条に基づき、別紙により産地調整実績を報告します。

（別紙）
（指定果実出荷事業者名）調整実績報告

- 1 対象とする品目に関する事項
対象品目名：
- 2 指定果実出荷事業者に関する事項

指定果実出荷事業者名	所在地	代表者名

- 3 緊急需給調整加工仕向量の実績に関する事項

選果場名等	加工仕向量実績 (k g)	(参考) 実行数量 (k g)
合 計		

注) 加工仕向量実績と確認した資料を添付。(指定果実出荷事業者単位でも可。)

- 4 緊急需給調整資金の拠出実績に関する事項

対象数量 (k g)	負担金 (円)

- 5 その他

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。

別添 8-8 (I の第 2 の 2 の (8) のイ関係)
〇〇県調整実績報告

番 号
年 月 日

都道府県知事 殿
指定法人
理事長 殿

住 所
都道府県法人
理 事 長

印

公益財団法人中央果実協会の業務方法書 条に基づき、別紙により〇〇県緊急需給調整実績を報告します。

(別紙)

〇〇県調整実績報告

- 1 対象とする品目に関する事項
対象品目：
- 2 指定果実出荷事業者に関する事項

指定果実出荷事業者名	所在地	代表者名

- 3 緊急需給調整加工仕向量の実績に関する事項

指定果実出荷事業者名	加工仕向量実績 (k g)	(参考) 実行数量 (k g)
合 計		

注) 加工仕向量実績を確認した資料を添付。

- 4 緊急需給調整資金の造成実績に関する事項

指定果実出荷 事業者名	当該年緊急需給調整資金造成額			
	負担金 (円)	地方公共団体助成		合 計 (円)
		都道府県 (円)	市 町 村 (円)	
計				

指定果実出荷 事業者名	当該年緊急需給調整資金実績額				
	指定法人 補助金 (円)	負担金 (円)	地方公共団体助成		合 計 (円)
			都道府県 (円)	市 町 村 (円)	
計					

指定果実出荷 事業者名	当該年緊急需給調整資金残高			
	負担金 (円)	地方公共団体助成		合 計 (円)
		都道府県 (円)	市 町 村 (円)	
計				

5 その他

--

注) その他緊急需給調整特別対策事業の実施に関し特に必要な事項があれば記述。